広報こしがや
（定価一部 二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42, 517, 5125, 29番

いよいよ伝染病発生の季節となりましたみんなでいまから注意いたしましょう。

市議会臨時会

農業委員推せんなど七件 慎重審議の上可決

▽……市議会臨時会は去る五月二日午後二時から市役所会議室でひらかれ農業委員の推せん……△
▽……など市長から提出された七件の議案はいずれも原案の通り可決され、午後六後すぎ議……△
▽……会はおわりました。可決した議案は次の通りです。……△

▽農業委員五名の推せん 去る四月二十二日の農業委員選挙で二十名の当選者が決つたので農業委員会等の法律十二条二号の規定により、議会から五名の農業委員が推せんされたもので農業委員選挙区ごとに次の者が議長旨名で推せんされました。

今井初五郎（五八） 越ケ谷四六七四
鈴木 昇爾（四四） 三ノ宮五二七
松沢 喜重（五八） 花田一五
株竹誠一郎（四五） 蒲生一四二〇
海老名由太郎（四一） 大松七一

▽専決処分の承認 ①起債五〇〇万円、②三十五年度一般会計第八回の追加更正予算、③三十六年度一般会計第一回追加更正予算、以上三件が去る三月三十一日をもつて専決したので議会の承認を求めたもので、①の起債五〇〇万円は現在工事を進めている北中第二期工事で三五年度中に起債を五〇〇万円、東中の六教室増築分二〇〇万円を当初予定していましたが年度末になつて起債許可になつた額が北中四〇〇万円、東中一〇〇万円なので計五〇〇万円起債することに専決処分したもの。

②三十五年度一般会計歳入歳出追加更正予算、歳入では電気ガス税十万八千円の追加、ポリオ予防接種手数料三万五千円の追加、国から消防施設費の補助金三二万円を当初予定していましたが十二万円になつたので二十万円の減、保健衛生費で県からポリオの予防接種補助八万円、消防施設費の県費補助十三万五千円で三十五年度の一般会計歳入合計は二億八千七百五万八千余円になりました。

歳出では小児マヒ・ポリオの予防ワクチン購入費三十二万六千円、草加越谷清掃組合負担金五万二千円、以上歳出合計は二億八千七百五万八千余円です。

③三十六年度一般会計歳入歳出追加更正予算第一回

歳入では国庫負担金四百十六万六千円の追加、これは北中建設工事で国からの補助第一期工事で五百六十八万円、第二期工事で三百一万円を三十五年度に予定していましたが工事は年度末までに第一期工事が九〇%、第二期工事が十五%しかおわらないので残りの工事分三百十三万四千円の国庫補助金が繰越されたもの。また東中の国庫補助が百三万一千円、三十六年度に繰越されました。またそれに伴う体育館、北中、東中の学校建設事業に前年度計上した市負担分が繰越金として八百五十三万七千円の追加市債で先に専決処分した起債五〇〇万円、市立体育館建設費二千五〇〇万円、三十六年度の一般会計歳入予算は二億八千六百六十三万余円になりました。歳出では北中建築に東中建築工事が繰越事業になつたので教育費の千六百六十六万七千円の追加、内訳は北中千百二十九万六千円、東中増築工事に五百一万四千円、設計監督料が二十六万七千円。また市立体育館建設工事も三十六年に繰越事業になつたので二千六百三万六千円の追加となつたものです、第一回の追加で三十六年度一般会計歳出予算では合計二億八千六百八三万余円です。

▽寄附の受入れ 消防署敷地として大字登戸本村五〇五番、一七〇平方メートルを関根正男氏から寄付を受けることに決つたもの

▽特殊勤務手当に関する条例の一部改正。この条例の改正では消防署職員が望楼勤務をした場合一時間について十円特殊勤務手当として支払うことになりました。

▽職員団体の登録に関する条例の制定

▽職員団体の行なう交渉に関する条例の制定

▽職員団体の業務にもつぱら従事する職員に関する条件の制定

職員団体に関する条例は議長から三件一括して提案されましたが、このとき議員の中から秘密会をひらくよう動議が出され、関係者以外は全員退場、直ちに秘密会がひらかれ、審議されましたが、約一時間後に秘密会はとかれ採決の結果原案の通り可決されました。職員団体の登録に関する条例では、職員団体が市長に登録する場合の申請、許可、取消などについて規定してあるもの。また交渉に関する条例では、交渉の手続、正常業務の阻害禁止などについて規定したもの。職員団体にもつぱら従事する職員に関する条例では、職員の専従休暇で期間、休暇中には給料手当など支払わない、など細かいことを規定してあります

税金のゆくえ ②

土地改良区組合費はどのように使われているか前号税金のゆくえ、につづいて今度は葛西用水路土地改良区について同事務所で聴いてみました。

×××

葛西用水の巻 土地改良区組合費はどのように使われる

葛西用水土地改良区はかんがいのため羽生市大字本川俣地先で利根川からそ水し、越谷市大字西方瓦曽根にいたる間五万四千九百メートルの水路提塘や工作物、樋管、せきなどを修築したり管理するのが目的です。しかしこれらの目的を果すためには組合員の方の協力がなければ土地改良区の円滑な運営もできなくなるとともに、私たち農民の生活基盤である田をうるおす農業用水にも支障をきたす心配があります。現在葛西用水土地改良区がやつている事業内容を簡単に申しますと次の通りです。

▽県営土地改良事業三億六千八百八十六万円のうち二五%の分担

▽逆川県営災害復旧関連事業二千九百九十八万四千円のうち二五%の分担

▽葛西用水土地改良区が三六年度に行なう事業は七百十一万円

このように土地改良区は莫大な経費を事業に投入し農業用水路の確保、管理に努力していますこれらの事業を完成するには組合員の方の協力がなければできませんので「農民の生活基盤をなす農業用水である」という理解とご協力をいただき、組合費の納入には一層のご協力をおねがいいたします。

▽……△

▽……△

改選後初の農業委員総会 会長に島村孝太郎氏を選ぶ

選挙後、最初の農業委員会は去る五月十日越谷県税事務所の会議室でひらかれ会長の互選、会長職務

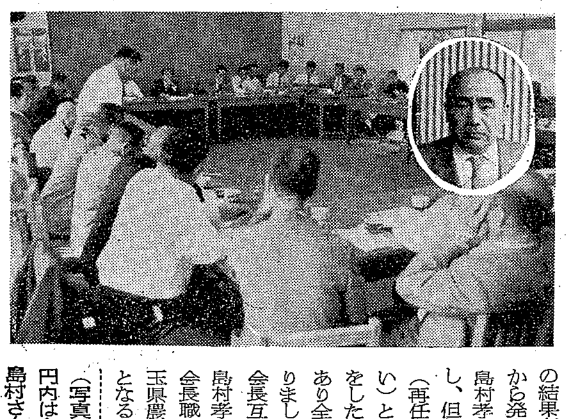
▽会長 島村孝太郎（越巻）
▽会長職務代理 須賀 定吉（増森）
▽県農業会議会議員 松永 悦蔵（西新井）

代理者の互選、埼玉県農業会議議員の指名など行ないました。

当日は去る四月二十二日に行なわれた農業委員の選挙で当選した二十名の委員と市議会推せんによる学識経験者五名の委員、それに市内各農業協同組合、農業共済組合理事中から選ばれた各組合代表十二名の委員計三十七名が出席して会議が開かれました。

まず、仮議長に 長がなり、委員会長の互選について審議したところ、会長の互選の方法は各地区一名の選考委員を選び十一名の委員で互選することに決り別室で選考委員会が行なわれました。その結果が選考委員長から発表され会長に島村孝太郎氏を互選し、但し任期は一年（再任をさまたげない）という申し合せをしたという報告があり全員異議なく決りました。

会長互選後は議長に島村孝太郎氏がなり会長職務代理者、埼玉県農業会議会議員となるものの指名について一括審議したところこれも選考委員会で決めることになりその結果職務代理者に須賀定吉氏県農業会議会議員の指名は松永悦蔵氏に、但し任期は一年ということで決りました。



（写真は農業委員会 円内は会長になつた島村さん）

移動図書館むさしの号

移動図書館は次の通り巡回、六月八日出羽小学校（十時—十一時）蒲生公民館（十一時半—十二時）増林支所（十二時半—一時半）大相模支所（一時半—二時半）六月九日新方小学校（十時半—十一時）桜井支所（十一時半—十二時）大袋農協（十二時半—一時半）荻島公民館（一時半—二時半）

（拡張された農道）

五月末までに申請を 小土地改良の県費補助

三十六年度の県費単独土地改良事業の補助申請受け付け、を本紙でお知らせしましたが、産業課では県費補助の第一次の申請締切がせまつたので五月末日までに申請して下さるよう望んでいます。

この県単補助事業についてはすでにご承知のとおり農家数戸が共同で土地改良事業（農道拡張、区画整理、暗渠排水など）をやる場合事業費の二割以内の県費補助が受けられるものです、

（前回の記事で五割から七割の補助が受けられるは誤りで五割以内の補助ということでした訂正いたします。）

農道拡張

県単土地改良事業補助と市補助を受けてこのほど農道拡張工事が平方地内にできました。

この農道は平方の平一から平二に通ずる巾二メートルの農道が四メートルに拡張されたもので延長一二〇〇メートルです。工費五五万一千円でこのうち県費補助二割、市補助三割。

増林地区に農事放送 ことしの新農村建設事業

ことしの新農村建設総合対策事業の計画がこのほどまとまりましたこの新農村建設事業は農業振興のために特別助成地帯に国庫補助の対象になるもので越谷市は三つの地域にわけられ、全地域が指定され、すでに第一地域はおわり、第二地域が最終年度、第三地域が第二年目に入つています。

ことしの第二地域、第三地域の事業計画は次の通りです。

第二地域（大沢・越ケ谷・増林・新方・桜井）

▽共同利用農機具動力噴霧機 これは大沢農協が事業主体となつて動力噴霧機一台、ミスト機三台を三十四万六千円で購入

▽有線放送施設 増林農協が事業主体となつて増林地区に有線放送を施設しようとするものですでに加入申込者は四五〇戸になり、八月初旬に工事を始め十月末には完成の見込です。交換台は五二回線予定されているので農事放送や一般通話、火災通報などに大きな役割を果すことになります。事業費は七百八十一万九千円。

第三地域（大相模・蒲生・出羽・川柳）

▽共同利用農機具動力噴霧機 蒲生農協が事業主体になり動力噴霧機十二台を百十七万一千円で購入

▽共同利用農機具動力噴霧機 出羽農協が事業主体となり動力噴霧機六台、ミスト機八台を九十九万一千円で購入

▽共同集荷所 蒲生道沼園芸組合中野孝さんほか十六名が事業主体となり共同集荷所一棟十五坪を四十二万七千円で作るもの

▽鶏卵集荷所 蒲生養鶏組合金子喜代蔵さんほか十五名が事業主体になり鶏卵集荷所を一棟十五坪を四十二万七千円で作るもの

▽集荷所 川柳伊原農家組合田中三蔵さんほか四八名が事業主体となりそ菜の集荷所一棟二〇坪を五十七万九千円で作るもの

以上第二、第三地域の七件の総事業費は一千百七十六万円で、このうち国からの補助が三百三十九万九千円、市の補助が五十万円、その他は融資と自己財源で実施することになります。

二五日に公聴会をひらく 上水道の分担金徴収条例

市議会、厚生常任委員会は来る五月二十五日午後一時から市役所会議室で「上水道に関する分担金徴収条例案」について公聴会をひらくことになりました。

この条例案は去る三月の定例市議会に提出され、厚生常任委員会付託になつたもので、この条例の主な目的は上水道の給水申し込みをした場合四千円を分担金として市に納めていただこうというもの。

同委員会ではこの公聴会の結果を議会に報告し、議会でこの条例を制定するか、しないかを決めることになつています。

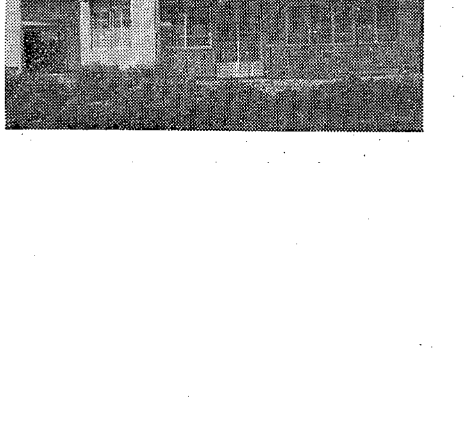
したがつて議決されますと正式にこの条例にもとずいて分担金が徴収できることになるわけです。

北越谷駅西側地区の区画整理事業の準備 事務所を造る

大房、大沢の一部約六十二ヘクタールの区画整理事業はいま着々とその計画を進めていますが、このほど東武線西側、北越谷駅前に区画整理事務所ができました。

この事務所は付属建物、倉庫、宿直室など含めて一〇〇平方メートルで木造です。

去る十二日からこの事務所に移り本格的に区画整理の仕事を始めることになつたもので、区画整理についての問い合せなどは直接この事務所へ来て下さるよう望んでいます。



（写真はこのほどできた区画整理事務所）

市役所人事異動

▽四月十八日付新採用、石川菊江（国保）▽五月一日付新採用、永野夏太郎（建設課）同島村克二（産業課）▽同日付産業課長補佐に補する高橋俊男（産業係長）同日付経理課勤務、染谷節子（国保）

▽四月十日付願により退職、堀沢秀啓（蒲生支所長）▽四月三十日付願により退職、森 繁（新方診療所医師）、同道田道夫（出羽診療所医師）、同永野やす（国保）

▽四月一日付教育委員会新採用、高田京子（越小勤務）同繁林卓男（越小勤務）同鈴木吉五郎（荻小勤務）

▽水道組合新採用四月十日付、関根冬蔵、同中村種雄、同永野礼子

市民の声

県内における模範都市に

都市計画のもと精進されたい

首都の田園衛星都市として町村合併以来の越谷市は実に目覚しい発展ぶり、これ一重に市長始め各議員の絶大なるご尽力と感謝しています。

しかしながら一面好ましからぬ各種の状況の見聞も、その数を増加して寒心に耐えません。われわれ地区住民は模範都市越谷と大いなる希望の夢を抱いてこの地に移転して来ましたが市当局諸機関の方全の都市計画樹立の設計進捗にもかかわらず今日では期待が稍うすらぎつつあることを住民一同、異口同音に遺憾をもらす声も聴きます。私共はこの越谷が県内における模範都市となれますことを心から願うものであります。何卒市当局におかれましては次のことをお含みのうえ周到綿密に念には念を入れオール都市計画の下に越谷市の面目にかけてご精進賜りたく声を大にして陳情します。

▽特に住宅街と工場地帯を区別し公園、総合運動場、学校、官衙、教養、娯楽地帯などオール計画を中心としてなされたい。

▽住宅街は特に清浄、安静にしたいので道路の整備雑音、有害物を除去し、火災などの恐怖除去に尽力されたい。

▽なお子女の教育の最適地にするため文化教養娯楽機関の増進に努力されたい。

※以上は去る四月二十七日越ケ谷柳田町の町田仁一さん外三十七名が市に陳情されたものです

ご期待にそうよう努力

答え わが越谷市を模範田園都市としてもらいたいという柳田地区民を代表しての町田仁一さん外三十七名からの熱心な陳情をいただきましたことに対し心から賛意と敬意を表する次第です。

ご承知のとおり、当市の遠大なる都市計画は将来の十方都市の縮図を描いた住みよい市造りの基本で住宅、商業、工業、各地帯、その他市民のいこいの公園、遊園地など六百ヘクタールにわたる市街地開発計画が科学的、総合的になされており、莫大な費用と、市民皆さんの積極的なご協力を期待されておるわけです。

したがつてこの基本計画に基ずく新しい市ずくりが年を追つて行なわれてゆくものですが今年はすでに建設省で内定をみている都市計画街路中の越谷駅前線（越谷駅から法務局わきを真直に東小林へ通ずる）街路事業の一部を第一番に着手するため予算を計上し、国の補助起債がつき次第、実施する準備を進める一方、北越谷駅まで地下鉄が延長されるのを機会に北越谷駅西地区約六十七ヘクタール（二十万坪）の区画整理事業を行ない約二千戸、八千人収容する新住宅地を開発することに目下着々と準備を進めております。

また当市は東京近郊、交通至便、広大な地域など、めぐまれた立地条件下、年を追うて、工場、商店住宅などが増加し、そのため昨年一年間につぶれた農地が約四十ヘクタール（十二万坪）に及んでおります。

勿論市といたしましてもただこれを傍観することなく、農地転用の際は農地法の手続きにそつて農業委員会と密接な連絡をとり、よく実地に調査し、前言の都市計画にそうように努力いたしております

もしかりにこの営みが無計画に続けられたとしたらまことに住みにくい市となつてしまうことになりせつかく計画した都市計画も無になることは明らかで、これを防ぐ都市計画に市民皆さんと鋭意努力いたしておるわけです、

そこでさし当り、市長部局内に工業開発推進本部を設置し、市の開発計画にマツチした工場や住宅が建てられるよう関係課が密接な横の連絡をとつて周知徹底をはかつております。

今後ご指摘になつた点につきましては議会とともに相携え周到な研究と努力を傾け、当市独自の性格を現したよき市づくりに向つて邁進し、必ずやご期待にそつてゆきたい覚悟でございますので一層のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。（市長）

市内が「ほこり」で困る

散水できないでしょうか

彌生町主婦

市長さんは越谷市全体の様子をご存知ですか？

私達は赤山街道に住む市民ですが毎日ひどいほこりになやまされ通しでおります。朝早くから夜おそくまでひつきりなしに通る車の数々にその度ごとに巻上るほこりは道を通る人など歩くことができないくらいです。

大部住宅もできましたし交通も一日ごとにはげしいのでございます聞くところによりますと越谷市には散水車が有るとか、……それを利用して日に二、三度水をまいて戴けないでしょうか、なぜその車を大いに活用して下さらないのでしょうか、都内よりも三倍もの市民税を払わされながらどうして私達主婦を気持よく、また市民の皆さんに喜んでもらうようにして下さらないのでしょうか。

人員の不足やら費用の点など、いろいろ有ることでしょうが市長さんのお考えで私達婦人会でもまたいろいろお力添えできることも有ると存じます。

食糧品店お菓子やさんなどほこりのついていないものは何一つない位です。特にお菓子やさんの場合はすぐ口に入れるものばかりです子供などに家で注意してもほこりのついた菓子を買つて食べているのでは何んにもなりません。

衛生上、本当によくないと思います。田んぼにかこまれた越谷市内がこんなにほこりを巻上げるようでは他の地区の模範にはならないでしょう。どうか私達の声をすぐ実行に移して戴いて市内の人達に喜んでいただきたいと思います。

ほかにもいろいろとございますがさしずめ散水車を活用することをお願いいたします。

答え 日照り続きのときは努めて散水

ご指摘の砂利道に対する散水については、いままで消防署の速消車を利用して行なつてまいりました申すまでもなく市消防車の任務は一旦火災の場合にいつでも迅速に出動できる体制で待ちかまえていなければならない車で散水に使用できるとはいえ、どこへでも出動して散水できるものでなく散水に出動した場合でもたえず無線で本部と連絡し、本部の指令に従つて行動をいたしております。それですからあまり遠距離の場所へ散水出動はできないわけです。

今後も市民の要望に応えて日照り続きの場合は、消防署の任務中ゆるす範囲において北越谷駅前線、市役所から越ケ谷小学校裏門まで、佐々木薬局わきから東武線踏切までの道路など、消防署の近距離で市街地を重点に散水するよう努めたいと存じます（市長）

交通安全運動始まる

【五月十一日－五月二十日】

昨年中、越谷市内で交通事故が三二一件発生し、死者二一名という悲しむべき犠牲をだしています。本年に入つてからも、すでに一二〇件も事故が発生している現況で越谷市内でもご他聞にもれず交通事故の驚異にさらされています。

このようなときにあたつて、新道路交通法実施後初の春季交通安全運動が五月十一日から五月二十日までの十日間全国一斉に行なわれることになりました。越谷警察署では、全署員一丸となり越谷交通安全協会などの協力も得て、この期間特に指導や取締を強化いたしますからみなさん方もご協力願います。

農業協同化へ（東方の三農家）

和興農業協同組合發足

これからの農業は共同化、協業化によつて生産の向上を図り合理的な経営をしなければならないといわれています。すでに広報でお知らせした通りこれからの農業の進むべき道をいち早く認識した大相模東方の中村喜久三（三六）さん、浅見真一（四〇）さん、宇田高正（三六）さんの三農家は共同化へとふみきり、五月十五日和興農業協同組合として発足することになりました。

この三戸は経営規模もほぼ同じで協同化にふみ切るまでは相当前から準備が進められていたもので、組合の耕作面積は田んぼが二・五ヘクタール（二町五反）畑〇・四ヘクタール（四反）です。

生産の合理化は何といつても機械でやらなければならないので、耕転機（二五万円）一台、自動なわない機（三五万円）一台、自動むしろおり機（十八万五千円）一台をそれぞれ購入して農閑期のわら工品の生産なども行なうことになつています。

この資金は農業近代化資金から七五パーセントの融資を受ける予定

またこれからはビニールハウスの促成栽培、共同作業所なども計画されています。

この組合員の日当は一人一日五〇〇円に決められていますが将来は一〇〇〇円にしたいとはりきつています。

連合婦人会 総会ひらく

連合婦人会総会は去る五月三日午前九時から越ケ谷小学校講堂でひらかれ、三十五年度の事業報告、新役員の承認、三十六年度の予算案、事業計画など審議しました。

役員では越谷町発足当時から七年の永い間婦人会活動に献身的な努力をされてきた石井節子さんが会長をさられ、新会長に大相模の中村千枝さんがなりました。

市連合婦人会役員

▽会長 中村千枝 ▽副会長 村田遊歌、長野久子、荒井かよ、飯島照子、▽監査 内田はつ、田村しも、関根典子 ▽事務局 岩田秋子、鈴木政子

第48回 読書会

五月二十一日（日）午後二時から

市立越谷図書館

ショーロホフ（著）人間の運命

▽一般の方の参加を望んでいます

レコードコンサート

五月二十七日夜六時、越ケ谷小学校、モーツアルトセレナーデ、ほか。

雑草の会が生まれる

働らく店員グループ

市内の商店で働らく店員で組織する「雑草の会」が去る五月十日発会し、会長に金谷電気で働らく富樫転君がなりました。

この発会式は埼玉銀行越谷支店の会議室でひらかれ若い店員さんら約三十名が参加し役員の選出、会則の決定、これから雑草の会が行なう行事など決めました。

雑草の会の目的は将来の経営者としての資質を向上させ、生活の進歩、豊かな趣味をもち、市内店員の親睦を深めて希望のもてる店員になろうというもの。

これらの目的を達成するため三十六年度の事業としては講習会、講演会あるいは旅行、レクリエーシヨンなど行なうことになつています。

増築校舎上棟

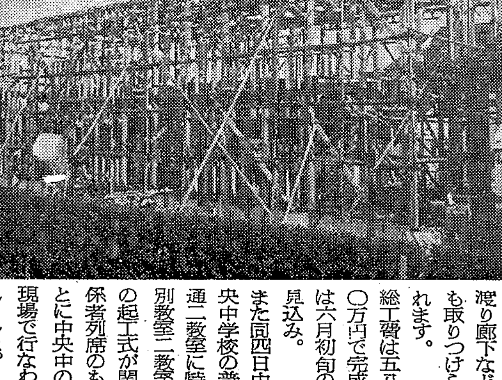
東中学校

生徒数の自然増加で教室が足りないために去る三月から増築工事が進められていた市立東中学校の普通四教室、木造二階建工事は去る五月四日上棟式が行なわれました

この増築校舎は四教室で一二〇平方メートル、渡り廊下なども取りつけられます。

総工費は五八〇万円で完成は六月初旬の見込み。

また同四日中央中学校の普通二教室に特別教室二教室の起工式が関係者列席のもとに中央中の現場で行なわれました。



（写真は上棟なった東中増築校舎）

九月分支払から年金額を記入

福祉年金所得状況届 五月十九日から

老令、障害、母子福祉年金受給者の皆さんは五月（一月から四月分）の受給はお済みですか。

これらの福祉年金を受けている方の年金額記入と所得状況届けを次の日取りで各地区ごとに受け付けることになりました。

これは福祉年金を受けている方は毎年六月に市役所へ年金証書を提出して、九月支払い分から翌年五月支払いまでの年金額を記入することになつているものです。

また前年の所得状況届けも併せて行なうことになつていますので当日は年金証書と届け出のしてある印鑑、所得状況届けを持参のうえ必ずお出かけ下さい。

所得状況届の用紙は当日会場でおあげします。

福祉年金所得状況届日割

五月十九日	川柳出張所
二十日	蒲生 支所
二十二日	大相模支所
二十三日	増林 支所
二十四日	出羽 支所
二十五日	荻島 支所
二十六日	大袋 支所
二十七日	桜井 支所
二十九日	新方 支所
三十日	大沢二丁目会所
三十一日	越谷市役所

ことし 土壌線虫防除

東小林地内を指定

ことしは市内二〇〇ヘクタールの土壌線虫検診を実施することになりましたが、昨年検診を実施した結果寄生度の多い、東小林地区下川を中心とした畑地地帯五ヘクタールを土壌線虫防除地帯にこのほど市が指定しました。

この指定された地帯の耕作関係者は会田善太郎さん外三十二名で防除は八月ごろから始められます。

防除のための薬費も十アール当り四千円かかりますが指定地帯なので県から五割、市から二割五分の補助金が交付される見込みです。

このほかの土壌線虫防除の指定はこれから、検診の結果に基いて寄生度の多いところから逐次指定してゆく予定。

給水申込みはお早く

蒲生駅通り簡易舗装のため

蒲生駅前から四号国道までの間を市役所建設課で七月初旬ごろから簡易舗装工事をする予定になつています。

この道路が舗装されますと水道の給水工事が困難になりますので、道路の両側に居住している方でまだ水道をひいていない家で給水を希望される方は早く給水の申し込みをされるよう水道課では望んでいます。

工事の方法や費用についてもいろいろご相談に応じておりますのでご遠慮なく市役所水道課でおたずね下さい。

中型ダンプ お目見え

このほど市役所で中型ダンプカー一合を購入しました。

これは市道の補修工事のために砂利などを運搬するもので車は三菱ジピター三トン積みのダンプです価格は百十五万円で早速仕事を始めていますがこれからの市道補修工事に一層の能率をあげることになります。

（写真は購入した中型ダンプ）

国家公務員の採用試験

人事院では次により三十六年度の国家公務員採用試験を実施します

（大学卒業程度）

▽国家公務員採用上級試験＝受付は六月十日から二十日まで

（短期大学卒業程度）

▽国家公務員中級試験＝受付は十月十日から十一月十一日まで

（高校卒業程度）

△国家公務員採用初級試験＝受付は七月十日から八月十日まで

※この国家公務員採用試験について詳しいことは次へお問合せ下さい。▽人事院東京地方事務所（東京都千代田区霞ケ関一の二）電話（五八一）一七二九番

窓 ④ 犬はこうして飼いましょう

▽飼犬が人畜に危害を加えないように、いつもつないで、首輪をかけておきましょう。

▽他人の見やすいところに規則で定める表示（犬）をしておく。表示は市役所から交付します。

▽飼犬をすてないこと。

▽飼犬が人をかんだときはすぐ市役所を経て知事に届け出るとともにその犬を獣医師に検診してもらわなければならない。

……………

※この窓は毎号衛生に関する記事を掲載します。参考になることがありましたらメモ、あるいは切り取つて頂くなりして可愛がつて下さい。

腸パラチフス予防接種

5月17日	越ヶ谷小学校	5月25日	蒲生 公民館
18日	大沢 小学校	26日	大相模公民館
19日	桜井 支所	29日	川柳 成就院
22日	新方 支所	30日	出羽 小学校
23日	大袋 公民館	31日	荻島 公民館
24日	増林 公民館		

（時間は各会場午後1時半から3時まで）

◎この予防接種を受ける方は満3才以上60才までのもので学校会社などの人は除きます。

◎腸パラチフスは赤痢と同じようにおそろしい病気ですから該当する方は是非この予防接種を受けて健康で明る　夏をお過し下さい。